

横浜女学院中学校 受験案内

2026 年度

Contents

2026年度入試変更点	1
出願から入学までの日程	2
生徒募集要項	3
入学試験	5
合格発表	7
入学手続	8
入学試験の特色	9
合否判定について	11
中学入試共通追試について	13
2026年度入試出題傾向	15
学費・制服・指定用品など	23
よくある質問	25

YOKOHAMA JOGAKUIN

2026年度入試変更点

①1科目入試の導入

- ▶ 午後入試(B・D・E入試)で導入
- ▶ アカデミッククラスのみ出願可
- ▶ 国語または算数より選択
(国語と算数を両方受験し、得点の高い方で合否判定することも可能)

②英語資格入試の導入

- ▶ 英語資格+国語 または 算数(国語と算数を両方受験することも可能)
- ▶ 当日の校内での英語試験は行わない。

③複数回受験の優遇措置を強化

- ▶ 従来通りの「良いところ取り制度」に加えて「加点制度」を導入

出願から 入学までの 日程

※国際教養クラスおよびアカデミークラスの出願から入学までの日程は同じです。

試験区分	A入試	B入試	C入試	D入試	E入試
	2月1日(日) 午前	2月1日(日) 午後	2月2日(月) 午前	2月2日(月) 午後	2月3日(火) 午後
インターネット出願 1月6日(火) 試験当日	【A・C入試】 1月6日(火)9:00～試験当日7:00 【B・D・E入試】 1月6日(火)9:00～試験当日14:00				
2月1日(日)	<p>入学試験 8:15 (出願受付 7:00まで)</p> <p>合格発表 (ホームページ・掲示) 14:30～16:30</p>	<p>入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで)</p> <p>合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00</p>			
2月2日(月)	<p>合格発表 (校内再掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し</p> <p>■入学手続開始■ 14:30～</p>	<p>合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し</p> <p>■入学手続開始■ 14:30～</p>	<p>入学試験 8:15 (出願受付 7:00まで)</p> <p>合格発表 (ホームページ・掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し</p> <p>■入学手続開始■ 14:30～</p>	<p>入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで)</p> <p>合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00</p>	
2月3日(火)			<p>合格発表 (校内再掲示) 14:30～16:30</p>	<p>合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し</p> <p>■入学手続開始■ 14:30～</p>	<p>入学試験 15:00または16:00 (出願受付 14:00まで)</p> <p>合格発表 (ホームページ) 22:00～23:00</p>
2月4日(水)					<p>合格発表 (校内掲示) 14:30～16:30 合格証・ 入学関係書類手渡し</p> <p>■入学手続開始■ 14:30～</p>
合格証および入学関係書類は2月6日(金)の16:30までにお受け取りください。					
2月11日(水・祝)	<p>第1回 新生と保護者のためのオリエンテーション (校内再掲示) 制服・指定用品採寸申込日 入学手続締め切り(16:30まで)</p>				
3月7日(土)	<p>第2回 新生と保護者のためのオリエンテーション</p>				

2026年度 生徒募集要項

試験区分	2月1日(日) 午前		2月1日(日) 午後		2月2日(月) 午前		2月2日(月) 午後		2月3日(火) 午後		
	A-1入試	A-2入試	B-1入試	B-2入試	C-1入試	C-2入試	D-1入試	D-2入試	E-1入試	E-2入試	
募集人員	国際教養 5名	アカデミー 40名	国際教養 10名	アカデミー 30名	国際教養 5名	アカデミー 30名	国際教養 5名	アカデミー 25名	国際教養 5名	アカデミー 25名	
昨年度合格者数	10名	29名	25名	83名	13名	38名	27名	55名	27名	53名	
出願資格	(1) 横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2) 2013年4月2日～2014年4月1日に出生										
特別奨学生 特待生	全入試区分で特別奨学生、特待生A、B、C選抜を行います。※特別奨学生の合格者は入学金および3年間の授業料、特待生Aの合格者は入学金および1年間の授業料、特待生Bの合格者は入学金、特待生Cの合格者は、入学金半額を免除します。										
入学検定料	各回 22,000円 ※複数回同時出願の場合 2回24,000円 3回26,000円 4回28,000円 5回30,000円 ※合格者は、特別奨学生・特待生A・特待生B・特待生C及び国際教養クラスにチャレンジすることができます。 ※国際教養クラスとアカデミークラスへの同時出願も可能です。										
出願方法 (インターネット出願)	出願時に写真データを添付し、プリントアウトした受験票のみを試験当日に持参してください。 ※志願票及び受験票の提出の必要はありません。										
出願期間	【A・C入試】 1月6日(火)9:00～試験当日7:00					【B・D・E入試】 1月6日(火)9:00～試験当日14:00					
入試日時	2月1日(日) 8:15		2月1日(日) 15:00または16:00		2月2日(月) 8:15		2月2日(月) 15:00または16:00		2月3日(火) 15:00または16:00		
試験科目/配点	A-1入試	A-2入試	B-1入試	B-2入試	C-1入試	C-2入試	D-1入試	D-2入試	E-1入試	E-2入試	
	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 ⑥国語 ⑦算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 ⑥国語 ⑦算数 以上から1つ選択	①国語・算数・社会・理科 ②英語資格・国語 ③英語資格・算数 ④英語資格・国語・算数 ⑤国語・算数 ⑥国語 ⑦算数 以上から1つ選択
国語・算数：各50分/各100点 社会・理科：各30分/各60点 ※英語資格は、当日の英語試験の受験はありません											
合格発表表	入試当日	<HP・掲示> 2月1日 14:30～16:30		<HP> 2月1日 22:00～23:00		<HP・掲示> 2月2日 14:30～16:30		<HP> 2月2日 22:00～23:00		<HP> 2月3日 22:00～23:00	
	入試翌日	<校内再掲示> 2月2日 14:30～16:30		<校内掲示> 2月2日 14:30～16:30		<校内再掲示> 2月3日 14:30～16:30		<校内掲示> 2月3日 14:30～16:30		<校内掲示> 2月4日 14:30～16:30	
入学関係書類	各試験の合格発表(校内掲示)以降にお渡しします。(A入試については2日<校内再掲示>以降にお渡しします。) 2月6日(金)16:30までに合格証および入学関係書類をお受け取りください。(窓口受付時間は9:00～16:30)										
入学手続日時	掲示合格発表日～2月11日(水・祝) (窓口受付時間は9:00～16:30 日曜は休業します)										
入学手続	入学金 300,000円 ※入学金を期日までに銀行振込またはインターネットクレジット決済にて納入し、所定の手続をしてください。 ※入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。										
神奈川私立 中学校 共通追試	[実施者] 一般財団法人 神奈川県私立中高協会 [試験日] 2月12日(木)9:00集合 [受験資格] 本校の受験手続き(志願)をし、試験日に学校感染症(第1種～第3種)によって受験をすることができなかった受験生 ※診断書またはそれに準ずる証明書を提出していただきます [試験会場] 神奈川県学生会館(横浜市神奈川区高島台7-5 横浜駅北西口より徒歩10分) [試験科目] 国語(50分)算数(50分)理科(30分)社会(30分)の4教科または国語・算数の2教科から選択 [受験申請] 2月5日(木)15:00までに本校にお申し出ください [合格発表] 2月13日(金)16:00 本校のホームページにて										

2026年度 帰国生入学試験

	A方式(海外滞在型・オンライン)		B方式		C方式	
	A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2
	国際教養	アカデミー	国際教養	アカデミー	国際教養	アカデミー
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出願資格	(1) 横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2) 2013年4月2日～2014年4月1日に出生 (3) 海外滞在1年以上 ※試験日に海外滞在中であること 詳しくは、広報委員長の今井までお問い合わせください。なお、受験資格の認定が必要になります。事前に帰国生調査カードを提出してください。		(1) 横浜女学院の「建学の精神」に理解のある者 (2) 2013年4月2日～2014年4月1日に出生 (3) 海外滞在1年以上、帰国後3年以内 詳しくは、広報委員長の今井までお問い合わせください。 なお、受験資格の認定が必要になります。事前に帰国生調査カードを提出してください。			
入学検定料	22,000円					
出願方法	インターネット出願のみです。出願時に写真データを添付し、プリントアウトした受験票のみを試験当日に持参してください。 ※志願票及び受験票の提出の必要はありません					
出願期間	11月10日(月)9:00～ 11月28日(金)23:59 ※日時は日本時間とします。 ※提出書類は、期間内に郵送してください(当日消印有効)。		11月10日(月)9:00～ 12月5日(金)23:59 ※提出書類は、期間内に郵送(当日消印有効)または試験当日に窓口へ提出してください。		2月5日(木)9:00～ 2月17日(火)23:59 ※提出書類は、期間内に郵送(当日消印有効)または試験当日に窓口へ提出してください。	
提出書類	ア 通知表のコピー ※海外最終在籍校 イ 滞在を証明する書類 ※保護者の勤務先から発行されるもの ウ 帰国生調査カード(本校指定) ※本校ホームページよりダウンロードできます。※出願前に提出					
入試日時	12月1日(月) ※日時は日本時間とし、時差を配慮し、試験時間を設定いたします		12月6日(土) 8:30集合		2月18日(水) 8:30集合	
試験科目	①国語・算数・作文(日本語)・面接(本人) ②国語・英語・作文(日本語)・面接(本人) ③算数・英語・作文(日本語)・面接(本人) ④国語・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) ⑤算数・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) ⑥国語・算数・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) 以上から1つ選択 ※「英語資格」は当日の英語試験の受験はありません。		①国語・算数・作文(日本語)・面接(本人) ②国語・英語・作文(日本語)・面接(本人) ③算数・英語・作文(日本語)・面接(本人) ④国語・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) ⑤算数・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) ⑥国語・算数・英語資格・作文(日本語)・面接(本人) 以上から1つ選択 ※「英語資格」は当日の英語試験の受験はありません。			
合格発表	12月1日(月) ホームページにて		12月6日(土) 16:00ホームページにて		2月18日(水) 16:00ホームページにて	
入学関係書類	合格発表後にメールにてご連絡いたします。なお、原本はご郵送いたします。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。		12月8日(月)9:00～12月10日(水)16:30までに合格証及び入学関係書類をお受け取りください。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。		2月19日(木)9:00～2月21日(土)16:30までに合格証及び入学関係書類をお受け取りください。なお、入学を辞退する場合は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。	
入学手続き	手続き① 入学金300,000円の半額150,000円を12月3日(水)9:00から1月9日(金)16:30までに指定口座に振り込んでください。 手続き② 入学金の残額150,000円を2月11日(水・祝)16:30までに指定口座に振り込んでください。		手続き① 入学金300,000円の半額150,000円を12月10日(水)9:00から1月9日(金)16:30までに指定口座に振り込んでください。 手続き② 入学金の残額150,000円を2月11日(水・祝)16:30までに指定口座に振り込んでください。		入学金300,000円を2月20日(金)9:00から3月4日(水)16:30までに指定口座に振り込んでください。	

※帰国生枠はありませんが、本校中学入学試験も受験可能です。

※合格者は、中学入学試験の特別奨学生・特待生A・特待生B・特待生C及び国際教養クラスにチャレンジすることができます。

※国際教養クラスとアカデミークラスの両方への同時出願も可能です。

※「英語資格利用受験」は、以下の得点換算となります

換算得点	実用英語技能検定	CSEスコア
100	2級合格以上	1980以上
90	準2級合格	1980以上
80	準2級合格	1728～1979

換算得点	実用英語技能検定	CSEスコア
70	3級合格	1728以上
60	3級合格	1456～1727
50	4級合格	622～1455

国際教養クラス
アカデミッククラス
入学試験

午前入試のスケジュール

A 入試 2月1日(日) / **C** 入試 2月2日(月)

受験者	時間	保護者
集合時間	8:15	
国語 (50分)	8:30 9:00	本日の予定について 国語問題の配布
受験を終えて(英語資格・国) 9:20~9:40	9:20	説明会 (初めての方対象) 9:10~10:20
算数 (50分)	9:35 10:00	算数問題の配布
受験を終えて(国・算および英語資格・算) 10:25~10:45	10:25	
社会 (30分)	10:40 11:00	社会問題の配布
理科 (30分)	11:10 11:40	理科問題の配布
受験を終えて(4科) 11:55~12:15	11:55 12:00	

注意事項

- (1) 正門からご入場ください。開門時間は7:00です。
- (2) 受験者の集合時間は8:15です。(英語資格・算数の受験者の集合時間は9:20です。)
- (3) 保護者控室があります。
- (4) 遅刻者は8:50まで入室が可能です。
- (5) 試験中は受験票を机の上に出しておきます。
- (6) マーカー・定規は机の上に出せません。
- (7) 計算機能付きの時計および携帯電話などの持ち込みはできません。
- (8) 上履きは必要ありません。
- (9) 複数回受験の受験番号は共通番号です。
- (10) 合格発表は校内掲示・ホームページにて発表します。(⇒P.7参照)
- (11) 交通機関が混乱した場合は、時間を繰り下げることがあります。
(入試に関する情報) | ホームページ | <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

午後入試のスケジュール

B 入試 2月1日(日) / **D** 入試 2月2日(月) / **E** 入試 2月3日(火)

受験者	① 時間	受験者	① 時間	保護者
集合時間 集合①	15:00		15:00	
受験を前に	15:10			
	15:30		15:35	
	15:40		15:50	本日の予定について
国語 (50分)	16:00	集合時間 集合②	16:00	説明会(初めての方対象) 16:00~17:10 *集合②の保護者の方も参加は可能です。
受験を前に(英語資格・算数および1科目(算)) 16:25~16:35	16:30	受験を前に		
	16:45	国語 (50分)	16:50	国語問題の配布
算数 (50分)	17:00		17:00	
	17:20	受験を前に(英語資格・算数および1科目(算)) 17:10~17:20	17:10	
	17:35			
社会 (30分)	17:50	算数 (50分)	17:50	算数問題の配布
	18:00		18:00	
	18:20			
	18:35	社会 (30分)	18:50	社会問題の配布
理科 (30分)	19:00		19:00	
	19:05	理科 (30分)	19:30	理科問題の配布
	19:10			
	19:40			

注意事項

- 正門からご入場ください。
- 受験者の集合時間は**15:00**です。
英語資格・算数および1科目(算数)の受験者の集合時間は**16:15**です。
- 上記、試験開始時間に間に合わない場合、**16:00**集合(16:30試験開始)のグループもあります。(英語資格・算数および1科目(算数)の受験者は**17:00**集合です。)事前の申し出の必要はありません。
遅刻者は16:50まで入室が可能です。(英語資格・算数および1科目(算数)の受験者は**17:50**まで入室が可能です。)
- 保護者控室があります。
- 試験中は受験票を机の上に出しておきます。
- マーカー・定規は机の上に出せます。
- 計算機能付きの時計および携帯電話などの持ち込みはできません。
- 上履きは必要ありません。
- 複数回受験の受験番号は共通番号です。
- 合格発表は校内掲示・ホームページにて発表します。(⇒P.7参照)
- 交通機関が混乱した場合は、時間を繰り下げることがあります。
(入試に関する情報) | ホームページ | <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>

合格発表

※国際教養クラス・アカデミッククラス共通です。

試験区分	A入試	B入試	C入試	D入試	E入試
	2月1日(日) 午前	2月1日(日) 午後	2月2日(月) 午前	2月2日(月) 午後	2月3日(火) 午後
ホームページ による発表	2月1日(日) 14:30～ 16:30	2月1日(日) 22:00～ 23:00	2月2日(月) 14:30～ 16:30	2月2日(月) 22:00～ 23:00	2月3日(火) 22:00～ 23:00
<p>■ホームページ https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/ ※合格サイトには、「受験番号」、「出願時登録したパスワード」の入力が必要です。</p>					
校内掲示発表 および 合格証 入学関係書類 手渡し	2月1日(日) 14:30～ 16:30	2月2日(月) 14:30～ 16:30	2月2日(月) 14:30～ 16:30	2月3日(火) 14:30～ 16:30	2月4日(水) 14:30～ 16:30
再 掲 示	2月2日(月) 14:30～ 16:30		2月3日(火) 14:30～ 16:30		
入学関係書類	<p>各試験の合格発表（校内掲示）日時以降にお渡しします。 ※ただし、A入試については2月2日《校内再掲示》以降となります。 2月6日(金)16:30までに合格証および入学関係書類をお受け取りください。</p>				

得点開示

上記、校内掲示および再掲示の日時に得点開示を行います。
 開示は受験生、受験生の保護者に限ります。
 E入試は除きます。

入学手続

※国際教養クラス・アカデミッククラス共通です。

1.

合格者は入学金を期日までに所定の振込用紙にて銀行振込又は、インターネットクレジット決済にて納入し、所定の手続を本校事務室にて行ってください。

入学金	300,000円
-----	----------

2.

入学手続が完了された方には「入学許可証」、「入学許可証明書」および「入学に関する書類」をお渡しします。

3.

所定の入学手続書類を期日までに本校事務室に提出してください。

試験区分	A入試	B入試	C入試	D入試	E入試
	2月1日(日) 午前	2月1日(日) 午後	2月2日(月) 午前	2月2日(月) 午後	2月3日(火) 午後
手続開始日	2月2日(月) 14:30~			2月3日(火) 14:30~	2月4日(水) 14:30~
手続締切り日	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <p>2月11日(水・祝) 受付時間：9:00～16:30 日曜は受付を休みます。</p> </div>				

注意事項

- (1) 特別奨学生の合格者は入学金および3年間の授業料、特待生Aの合格者は入学金および1年間の授業料、特待生Bの合格者は入学金の全額、特待生Cの合格者は入学金の半額を免除します。(⇒P.10参照)
- (2) 入学準備のオリエンテーションおよび、制服・指定用品の採寸・購入申込の登校日があります。(⇒P.2参照)
- (3) 制服・指定用品についてはP.23、P.24をご参照ください。なお、詳細は入学に関する書類にて、お知らせします。
- (4) 教育振興資金(任意寄付金)として1口5万円、2口以上を募集します。教育内容充実のためご協力をお願いします。
- (5) 入学を辞退する方は「入学辞退届け」を所定の方法(インターネットによるフォーム)でご提出ください。

入学試験の 特色

入試科目

国語・算数 各50分 100点
理科・社会 各30分 60点

英語資格は実用英語技能検定の級数およびCSEスコアに応じて、
点数を換算します(100点満点)

- ※国際教養クラスとアカデミークラスの試験問題は共通です。
- ※4科目又は英語資格利用の場合、国際教養クラスとアカデミークラスの両クラスに出願することができます。
- ※1科目入試の問題は2科目、4科目、英語資格利用のものと共通です。
- ※A～E入試の出題傾向・難易度は原則変わりません。

英語資格利用入試について

英語資格(100点満点換算) + 国語または算数
※国・算両方受験も可能。その場合、高得点2科目で合否判定

換算	英検	CSEスコア
100点	2級以上	1980以上
90点	準2級	1980以上
80点	準2級	1728～1979以上

換算	英検	CSEスコア
70点	3級	1728以上
60点	3級	1456～1727
50点	4級	622～1455

複数回受験の優遇措置

※下記の2つの制度を併用します。

『良いところ取り制度』

それまでに受験した各科目の点数のうち
最も良い点数を合否判定に用いる

『加点制度』

受験回数に応じて加点を行う

『加点制度』について

受験回数	2科目	4科目	加点内訳			
			国語	算数	理科	社会
2回	+4点	+6点	+2点	+2点	+1点	+1点
3回	+6点	+8点	+3点	+3点	+1点	+1点
4回	+8点	+10点	+4点	+4点	+1点	+1点
5回	+10点	+12点	+5点	+5点	+1点	+1点

※1科目での判定の際にも適用されます。

たとえば…

例 2科目(国語・算数)でアカデミークラスを受験。
合格ボーダーが60%だった場合。

C入試の判定

	国語	算数	合計
A入試	45点	56点	101点
C入試	62点	50点	112点

$$\text{国語 } 62\text{点} + \text{算数 } 56\text{点} + \text{加点制度 } 4\text{点} = 122\text{点} \quad \text{合格}$$

国際教養クラス・アカデミッククラス同時出願について

■国際教養クラスとアカデミッククラスの試験問題は共通です。

■同時出願について

- 4科目又は英語資格利用の場合、国際教養クラスとアカデミッククラスの両クラスに出願することができます。検定料は、一方のクラスのみに出願した場合と変わりません。
- 国際教養クラス、アカデミッククラスの両方を出願した場合、国際教養クラス合格の発表をもって両クラスの合格といたします。

特別奨学生および特待生選抜は全試験区分で行います

特別奨学生および特待生の選抜について

■特別奨学生：入学金および3年間の授業料免除

特待生 A：入学金および1年間の授業料免除

特待生 B：入学金の免除

特待生 C：入学金の半額を免除

■選抜方法

- (1) A～E入試の各回で特に成績優秀者を特別奨学生または特待生とします。
- (2) A～Dの入学試験の合格者は合格発表以降の試験で特別奨学生および特待生の選抜にチャレンジすることができます。「複数回受験の優遇措置」も適用されます。チャレンジすることで、すでに合格しているアカデミッククラス・国際教養クラスの合格が取り消しになることはありません。また、チャレンジ受験の検定料はかかりません。なお、チャレンジする日程に出願していない場合には窓口にて出願をしてください。
- (3) 国際教養クラス・アカデミッククラスそれぞれのクラスについて特別奨学生および特待生の選抜を行います。

合否判定について

■横浜女学院では受験生一人ひとりの努力を大切に、「得点率」に応じて合否の判定を行っています。
各入試ごとに設定された合格ボーダーを突破した受験生は合格となります。

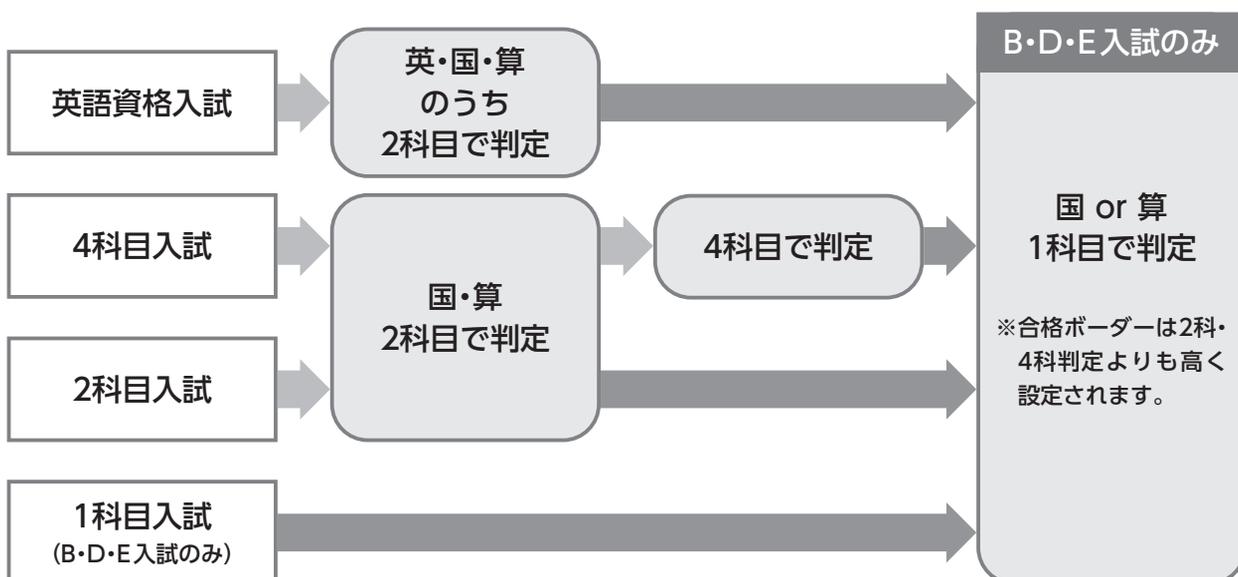
(参考)

2025年度入試アカデミッククラス合格ボーダー 得点率60% (2科目120点、4科目192点)

	国語	算数	合計
パターン1	70点	60点	130点 
パターン2	20点	100点	120点 

※科目による「足きり」はありません。

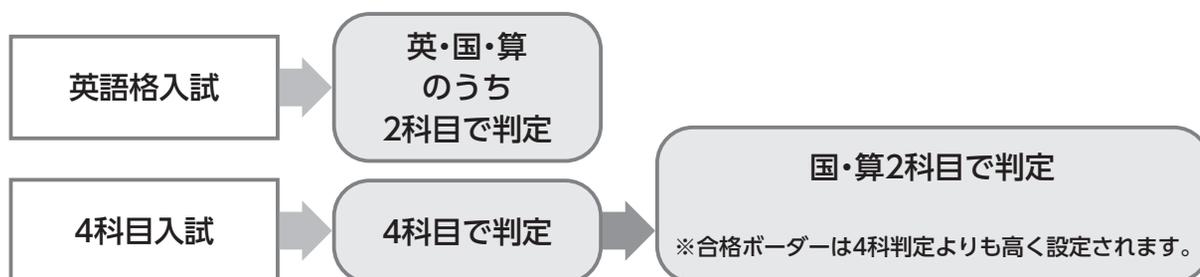
アカデミッククラスの合否判定の流れ



※4科目入試で受験した場合、まずは国語・算数の2科目の合計で合格ボーダーに達しているか判定します。合格ボーダー未到達の場合は、国語・算数・理科・社会の4科目の合計で合格ボーダーに達しているかを判定します。

※1科目入試が行われるB・D・E入試では、英語資格利用・4科目・2科目においても最終的には国語または算数の1科目で合否の判定を行います。(その際の合格ボーダーは2科目・4科目での判定よりも高く設定されます。)

| 国際教養クラスの合否判定の流れ |



※4科目入試で受験した場合、まずは国語・算数・理科・社会の4科目の合計で合格ボーダーに達しているか判定します。合格ボーダー未到達の場合は、国語・算数の2科目の合計で合格ボーダーに達しているかを判定します。(その際の合格ボーダーは4科目での判定よりも高く設定されます。)

県私立中学高等学校協会 中学入試共通追試について

1. 受験資格

- (1) 本校に志願（出願）した受験生で学校感染症（第1種～第3種）によって、受験できなかった者
- (2) 原則、診断書またはそれに準ずる証明書及び追試受験願（別紙）を本校に提出している者
- (3) (1)・(2)により本校で追試の受験を認められた者

2. 追試日時・会場・時程

- (1) 日時：2026年2月12日（木）9：00
- (2) 会場：神奈川県私学会館
- (3) 時程

受験生集合 9：00

受験諸注意 9：00～ 9：10

1. 国語 9：10～10：00

2. 算数 10：10～11：00

3. 社会 11：10～11：40

4. 理科 11：50～12：20

※国際教養クラス：国語・算数・社会・理科

※アカデミークラス：①・②から一つ選択

①国語・算数 ②国語・算数・社会・理科

※試験開始後の入室は原則認めません。

※各教科の試験終了時間まで退室は原則認めません。

3. 合格発表

2026年2月13日（金）16：00 本校ホームページ

※県私学協会への合否のお問い合わせはできません。

4. 受験までの手続き

- (1) 学校感染症によって受験できなくなった場合には速やかに本校（045-681-7767）まで連絡をし、追試の受験希望を伝えます。
- (2) 2026年2月5日（木）15：00までに本校に追試の手続きを行います。
【提出書類】①については、本校に連絡後、書類を受け取ってください
①追試受験願
②診断書またはそれに準ずる証明書（原則）
- (3) 受験検定料は無料です

5. 受験に関する注意

- (1) 不正行為が認められた場合、失格とし、その時点で退室を求めます。
- (2) 他の受験生への妨害と認められる行為で試験監督から注意をは受けても改めない場合、失格とし、その時点で退室を求めます。
- (3) 試験に不要な筆記用具などは試験会場に持ち込むことはできません。
- (4) 試験開始、終了は試験監督の指示で行います。
- (5) 引率の保護者は定められた別室で待機することができます。
- (6) 試験会場には基本的に公共交通機関を利用してください。

2026年度入試出題傾向

2026年度 入試 出題傾向

[国語・算数・社会・理科・英語]

国語

— 出題傾向 —

2025年度入試を振り返って

A～Eの全入試で「漢字・語句」「説明的文章」「文学的文章（物語）」からの出題をしました。各回の難易度は変わりませんでした。

「漢字・語句」は、漢字の書き取り、読み、誤字訂正を出題しました。全て小学校6年生までに習う漢字からの出題でしたが、書き取りで答えられないものがいくつかあったようです。

「説明的文章」「文学的文章」はそれぞれ3000字前後の長文を出題しました。抜き出し、選択肢、記述など、いくつかの形式での出題となりました。本文から読み取った事柄について40字前後で解答する問題での正解率が少し低かったようですが、あきらめずに書こうとする姿勢がうかがえたと思います。

100字以内の記述問題は問題を解決しようと主体的に考えていることが読み取れる解答が多かったです。一方、問われている内容に対応していない解答もありました。何を問われているのかをよく確認して記述するようにしましょう。

2026年度入試に向けて

「説明的文章」「文学的文章」ともに3000字程度の文章を出題します。長い問題文に読み慣れておく必要があります。

本文を正確に読んで内容がつかめているかを問う出題が大半となります。本文の中心となっている事柄をおさえながら読んでいけるようにしてください。

本文から読み取った事柄について40～60字程度で解答する問題を出題します。書く力・読む力・考える力を見るための問題です。

また100字以内の記述問題では、思考力と作文力を問う問題を出題します。本文に書かれている事柄を正確に読み取るだけでなく、自分の問題として主体的に考え、さらにそれを言葉にすることができているかを問う問題です。

— 問題解答例と中間点の基準 —

100字以内の記述問題 中間点の基準

例題 1

地雷をなくすための取り組みが述べられている文章を読んで、「自分が得意なことを生かして、地雷をなくしたいと思う人を増やす方法を100字以内で答えなさい」という問いです。自分が得意なことと、地雷をなくしたいと思う人を増やす方法をどのようにつなげられるのかを考え、それをまとめる力を見ます。

配点は10点です。中間点は、自分が得意なことを示しており、それを生かしたものであるかどうか(3点)、「地雷をなくしたい」と思わせるのに効果的であるかどうか(3点)、具体例を挙げられているかどうか(3点)、90字以上で書けているかどうか(1点)です。

解答例

「私は書道が得意なので書道で地雷に関する一言を書いて広める。そして海外などでも日本の文化である書道が注目されてきているので、その一言を書くことで一人の人でも少しずつ地雷のことを考えてくれればいいと思う。」(100字)

例題 2

良くないと思うことがあっても見ているだけで何も行動しなかった少年「あつよし」を主人公とする物語を読んで、飼い猫「キィ」の産んだ子猫「クロ」が母に捨てられそうになっている時に、どのような行動をとるかを考え、100字以内で記述する問いです。問題文に書かれている「あつよし」の心情や人柄から、書かれていない部分を想像し、「あつよし」のその後の行動を具体的に述べるができるかを見ます。

配点は10点です。中間点は、「あつよし」が「クロ」を死なせたくないという気持ちを持っていることが書かれているかどうか(3点)、「クロ」を助けるために行動したことが書かれているかどうか(3点)、その行動が具体的に書かれているかどうか(3点)、90字以上で書けているかどうか(1点)です。

解答例

「クロが捨てられてしまうと思ったあつよしは、絶対にクロを死なせないようにと決心した。親にたのんでも無理だと思ったので、学校の帰り道などでキィがいる納屋により、エサを与えてそこで飼おうと思う。」(97字)

— 出題傾向 —

2025年度入試を振り返って

出題形式は、計算問題が4問、基本問題が6問、資料問題が1問、応用問題が大問として3問でした。計算問題は、計算練習を重ねてきた成果が表れるようにしていますので、正答率は高くなっていました。基本問題は、特定の分野に偏ることがないように出題しました。基本的な内容が確実に定着しているかを重視しました。

資料問題は、2種類のグラフを組み合わせて読み取る力を見ることを主眼としました。

応用問題は、道筋を立てて考えることに重点を置きました。採点については中間点を設け、今までの努力が少しでも解答用紙に反映するように配慮しました。大問の出題分野は、整数に関する問題、場合の数に関する問題、平面図形に関する問題でした。

2026年度入試に向けて

昨年度と同じ形式です。

	問題形式	問題数	配点	小計	合計
1	計算問題	4	4点	16点	100点
2	基本問題 (小問)	6	4点	24点	
3	資料問題	1	6点	6点	
4	応用問題 (大問)	設問9	6点	54点	

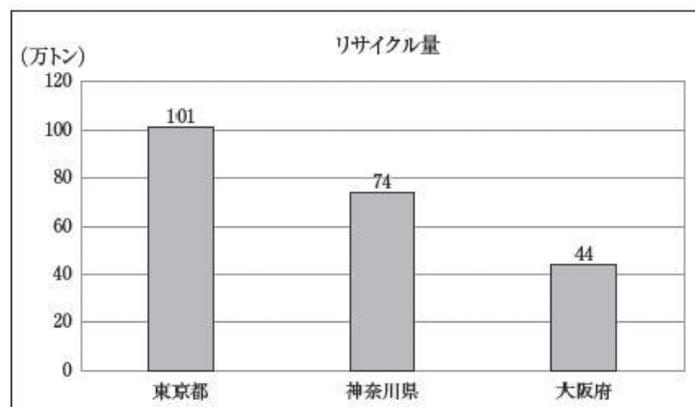
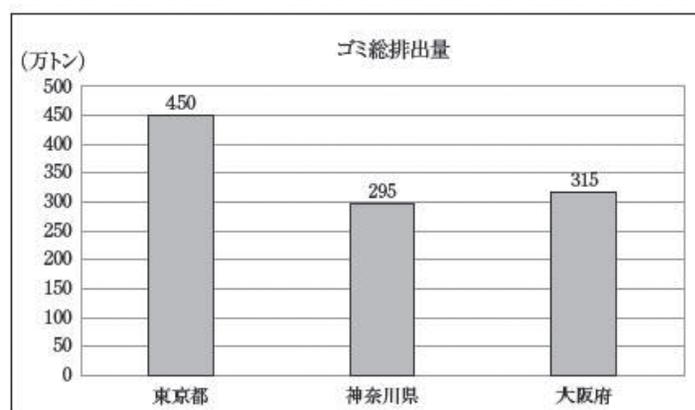
1. 計算問題は、整数・小数・分数の四則計算です。試験がどのようにスタートできるかは受験生にとって大切なことです。そのため解き始めの計算問題は、標準的なものにしてあります。計算の順序を正しく行えるか、分数や小数の計算をきちんと行えるかを見る問題です。中にはそのまま素直に計算するのではなく、工夫することによって計算が簡単になるものもあります。
2. 基本問題 (小問) は、いろいろな分野の基本を問う問題です。具体的には、割合や比、いろいろな特殊算、数の性質、場合の数、平面図形、空間図形からの出題予定です。それぞれの分野のまさに基本的なことを問う問題です。
3. 資料問題は、グラフからデータを読み取り、分析する力を問います。
4. 応用問題 (大問) は、大問3問にそれぞれ小問3問ずつの計9問です。出題分野は、整数に関する問題、場合の数に関する問題、平面図形に関する問題の予定です。小問の1問目は基本問題です。小問の2問目は問題文をよく読み、きちんと考えれば正解にたどりつけるようになっています。小問の3問目は論理的な思考力が必要になってくる場合もあります。全体的に考え易い問題にしています。記述式で中間点を設け、式はもちろん図や文章などさまざまなものに部分点をつけています。あきらめずに正答を導く努力を解答用紙に表してください。そのため解答用紙は A3版の大きさにしています。

— 問題例と採点例 —

問題例

次の3つの都府県のうち、リサイクル率が最も高い都府県はどの都府県で、その割合は、約何%ですか。リサイクル率とは、ごみ総排出量に対するリサイクル量の割合のことです。

次のグラフを見て答えなさい。ただし、小数第1位を四捨五入して答えなさい。



(2017年 一般廃棄物処理事業実態調査 環境省 資料より)

採点例 (配点 6点)

式も計算も正しく、リサイクル率が最も高い都府県名は合っていますが、四捨五入をする位を間違えていますので、割合は間違っています。式と計算、都府県名までの部分点がついています。

東京都 $101 \div 450 = 0.22\dots$
 神奈川 $74 \div 295 = 0.25\dots$
 大阪府 $44 \div 315 = 0.13\dots$
 答え 神奈川県 約 30 %

— 出題傾向 —

2025年度入試を振り返って

地理分野、歴史分野、公民分野から出題しました。出題形式は正誤問題、選択問題、記述問題、論述問題と幅広い形式をとりました。グラフや地形図を使った問題や資料から答える問題も多数出題しました。

2026年度入試に向けて

地理分野、歴史分野、公民分野から出題します。出題形式は前年度と大きな変更点はありません。正誤問題や記述問題に加え、各入試では思考力を問う論述問題を1問ずつ出題します。なお、論述問題対策として2025年8月頃までの時事ニュースや世界情勢を押さえておくが良いです。

※解答上の注意事項です。「漢字指定」の問題は、ひらがなでの解答や漢字の間違ひはすべて不正解となります。漢字指定でない問題は、ひらがなでの解答でも正解となります。

— 問題例 —

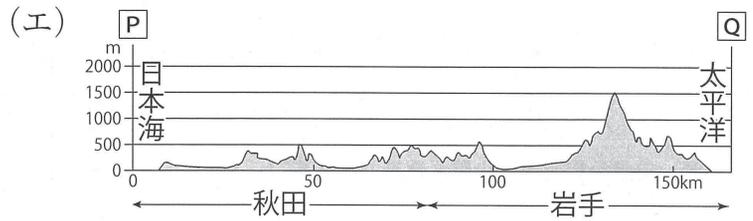
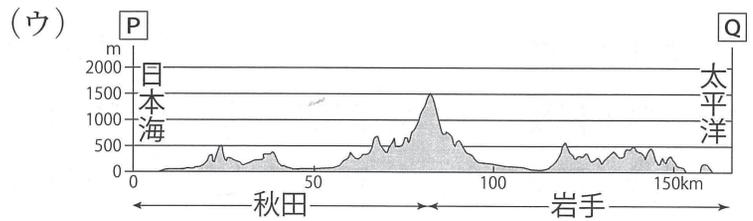
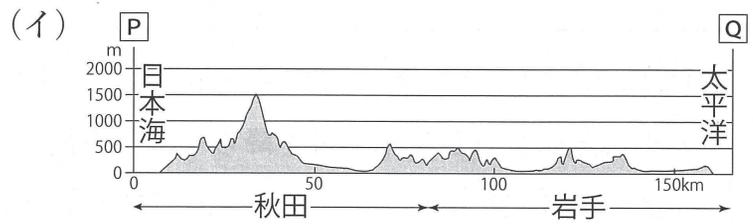
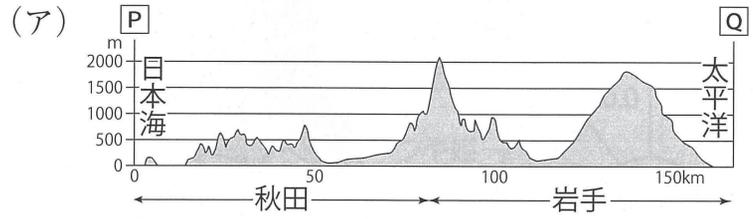
選択問題

[1] 横浜女学院では、宮城県の鳴子の木で作ったイスと机を使用しています。その縁^{えん}から、木を実際に伐採^{ばっさい}し、加工されていく流れを見学し、無駄^{むだ}のない木材の利用について考える鳴子のスタディツアーをおこなっています。愛さんと誠さんは、この鳴子のスタディツアーに参加することになりました。これに関するあとの問いに答えなさい。

問1 愛さんは、鳴子スタディツアーに参加するにあたり、事前に東北地方について調べました。次の①～③のそれぞれの問いに答えなさい。

①愛さんは東北地方に連なるいくつかの山脈に着目しました。【地図1】中のP～Qの断面図として正しいものを、次の(A)～(E)の中からひとつ選んで記号で答えなさい。

【地図1】



(帝国書院『中学校社会科全図』より作成)

解答

(ウ)

解説

秋田県のP（日本海側）、岩手県のQ（太平洋側）としたときに、奥羽山脈が中央に位置していることから（ウ）が正解であると推測できる。

理科

— 出題傾向 —

2025年度入試を振り返って

例年通り生物分野・地学分野・化学分野・物理分野から均等に出題しました。

記述型の思考力問題は各回とも出来がよく、十分に対応できている印象を受けました。記述型の思考力問題の出題は2026年度も継続して行いますので、過去問題を参考に対策をしておいてください。

出題傾向についても例年通り、知識問題、グラフ・図・表を見て解答する問題、会話文を読んで答える問題、計算問題、実験に関する問題、日常生活と絡めた問題などバラエティーに富んだものとなりました。

2026年度入試に向けて

出題方針自体は昨年度と変わりません。

大問が大きく4つ。[1]が生物、[2]が地学、[3]が化学、[4]が物理で、それぞれが2点問題×7～8問で構成されており、14点もしくは16点満点となっています。

記述型の思考力問題を各回でそれぞれ出題します。また、それ以外の記号問題についてもただの知識問題で終わるのではなく、思考力が問える出題としていく予定です。

対策としては過去問対策をしっかりとしておくことをおすすめします。

— 問題例 —

問題例①

てこは支点、力点、作用点の3つからなる。図1～4中にあるA点はそれぞれ何点が答えなさい。



図1

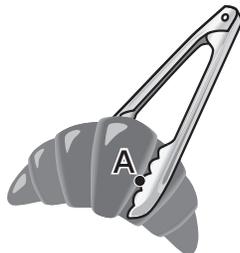


図2

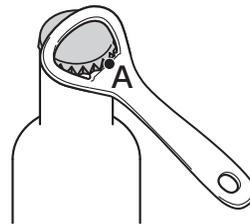


図3

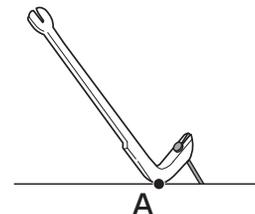


図4

解答

図1 力点

図2 作用点

図3 作用点

図4 支点

問題例②

糖尿病の患者に使われる医療用針は、ある研究者が、昆虫の力に刺されても痛みを感じにくいということに注目してつくったものである。力の針を観察したところ、1本ではなくとても細い複数の針を持ち、そのうちの2本はギザギザの構造をしていることが分かった。ギザギザの方向に沿って針を刺すことで痛みを軽減し、一方の針に沿わせて2本目を入れることで同じ断面積をもつ1本の針よりも抵抗が少なくなる。このような特徴を模して造られた針は、毎日採血をして血糖値をはからなければならない糖尿病患者の負担を減らしている。

この例のように、地球上の生物の特徴を模して、人間の技術に取り入れることをバイオミメティクスという。バイオミメティクスを利用した製品を考えてみよう。

クモの巣・クモの糸・クモ本体のいずれかの特徴を利用した製品を自由に考え、解答らんに合わせて書きなさい。

商品名【	】
	どのような特徴に注目したのか
	という特徴を利用した、 考えた商品は何か です！
	セールスポイント

解答例

商品名【	スパイダーシルク	】
	クモの糸は伸縮性と強度に優れている	
	という特徴を利用した、 です！	手術用の縫合糸
	伸び縮みすることで、患者の痛みが軽減すること間違いなし！	

学費・制服・
指定用品など

国際教養クラス

2026年度学費

	年 額	分納 (2回)	月払い	備 考
授業料 維持費	552,000円 156,000円	276,000円 78,000円	46,000円 13,000円	□ 学費の納入は銀行口座振替制です。 納入回数は年2回の分納 (5・9月)、または 月払いが選択できます。
小計	708,000円	354,000円	59,000円	
PTA 会費 後援会費 生徒会費	12,000円 2,400円 7,200円	6,000円 1,200円 3,600円	1,000円 200円 600円	
小計	21,600円	10,800円	1,800円	
合計	729,600円	364,800円	60,800円	□ 授業料等校納金は、在学中に改定される場合 があります。変更が生じた場合には HP 等 でお知らせします。
行事および教材費(預り金)	※			

教育振興資金のお願い

1□5万円、2□以上の寄付金(任意)を入学時に募集します。

中学海外セミナーの費用

■ 2025年度の費用は、770,000円でした。

海外セミナーは、中学3年時に全員参加となります。
お支払い方法 ①前納一括払い ②積立払い が選択できます。

制服・指定用品・教科書・教材などの費用

入学時に、ご購入いただく用品の費用は次のとおりです。

- (1) 各用品の単価・数量および購入方法などの詳細については入学手続き時にお知らせします。
- (2) 各用品の参考価格(2025年4月～の概算)です。価格は変更する場合があります。

品 名	対象	価 格 (10%税込)	内 容
正制服 等	全員	約75,000円 (各1点の合計価格)	ブレザー、スカート(夏・冬)またはスラックス(夏・冬) 白ブラウス(長袖・半袖)、黒ストッキング 通学靴、ソックス(白スポーツ・紺ハイソックス)
準制服	任意	約80,000円 (各1点の合計価格)	替スカート(グレーチェック)、紺セーター、キュロット、ポロシャツ(白・紺) ブルーブラウス(長袖・半袖)、ベスト(紺・サックス)
コート	任意	約25,500円～	紺シングルコート、紺ダブルコート
指定用品 体育着	全員	約41,000円 (各1点の合計価格)	ミニバッグ 災害用備品、その他 ジャージ(上・下)、体育着(長袖・半袖)、スポーツシューズ
通学かばん	全員		バッグ(約7,000円)またはリュックサック(約7,000円)
教科書	全員	無償	
副教材	全員	約25,000円	各教科副教材(書籍)
聖書・讃美歌	全員	約6,000円	聖書協会共同訳/讃美歌21
ICT教材	全員	約138,000円	情報端末

アカデミークラス

2026年度学費

	年 額	分納 (2回)	月払い	備 考
授業料 維持費	432,000円 156,000円	216,000円 78,000円	36,000円 13,000円	□ 学費の納入は銀行口座振替制です。 納入回数は年2回の分納 (5・9月)、または 月払いが選択できます。
小計	588,000円	294,000円	49,000円	
PTA 会費 後援会費 生徒会費	12,000円 2,400円 7,200円	6,000円 1,200円 3,600円	1,000円 200円 600円	
小計	21,600円	10,800円	1,800円	
合計	609,600円	304,800円	50,800円	□ 授業料等校納金は、在学中に改定される場合 があります。変更が生じた場合には HP 等 でお知らせします。
行事および教材費(預り金)	※			

教育振興資金のお願い

1□5万円、2□以上の寄付金(任意)を入学時に募集します。

中学海外セミナーの費用

■ 2025年度の費用は、570,000円でした。

海外セミナーは、中学3年時に全員参加となります。
お支払い方法 ①前納一括払い ②積立払い が選択できます。

制服・指定用品・教科書・教材などの費用

入学時に、ご購入いただく用品の費用は次のとおりです。

- (1) 各用品の単価・数量および購入方法などの詳細については入学手続き時にお知らせします。
- (2) 各用品の参考価格(2025年4月～の概算)です。価格は変更する場合があります。

品 名	対象	価 格 (10%税込)	内 容
正制服 等	全員	約75,000円 (各1点の合計価格)	ブレザー、スカート(夏・冬)またはスラックス(夏・冬) 白ブラウス(長袖・半袖)、黒ストッキング 通学靴、ソックス(白スポーツ・紺ハイソックス)
準制服	任意	約80,000円 (各1点の合計価格)	替スカート(グレーチェック)、紺セーター、キュロット、ポロシャツ(白・紺) ブルーブラウス(長袖・半袖)、ベスト(紺・サックス)
コート	任意	約25,500円～	紺シングルコート、紺ダブルコート
指定用品 体育着	全員	約41,000円 (各1点の合計価格)	ミニバッグ 災害用備品、その他 ジャージ(上・下)、体育着(長袖・半袖)、スポーツシューズ
通学かばん	全員		バッグ(約7,000円)またはリュックサック(約7,000円)
教科書	全員	無償	
副教材	全員	約25,000円	各教科副教材(書籍)
聖書・讃美歌	全員	約6,000円	聖書協会共同訳/讃美歌21
ICT教材	全員	約138,000円	情報端末

よくある質問

■ 入試関係

Q 各教科の足きりはありますか。

A 各教科の足きり点はありませぬ。合格は得点率で判定していきます。

Q 複数回受験のメリットは何ですか。

A 各回の試験を通して、各科目の最も高い得点を合計して判定することがメリットです。毎年多くの受験生が、この制度を活かして合格を手に入れています。又、受験回数に応じて加点制度も併用します。

Q 繰り上げ合格の連絡はどのような形で行われますか。また期日などは決まっていますか。

A はっきりとした期日は決めていません。例年2月中旬位まで行なっています。連絡は担当教員からの電話となりますが、お留守であってもお話ができるまで連絡させていただきますので、第2連絡先のお電話番号を入学願書に明記してください。

Q 試験の時に時計、定規などは必要ですか。

A 受験会場に時計は設置してありますが、持参される場合が多いようです。定規については、なくても解ける問題にしていますが、持ち込むことも可能です。筆記用具として鉛筆（シャーペン）、消しゴムを忘れないようにしてください。また、マーカーの使用も認めています。

Q 午後入試（B・D・E入試）は何時から登校できますか。

A 2月3日の開門は12：00となります。2月1・2日は午前入試の時間から開門しています。午前入試に引き続き、午後入試を受験する場合は、控室で昼食を摂り、待つことができます。午後入試のみ受験する場合でも控室で待つことができます。

Q 午後入試の集合時間に間に合わないかもしれないのですが。

A 午後の集合時間は15：00となっていますが、その時間に間に合わない場合には16：00集合の入試をご利用ください。事前に登録する必要はありません。

Q 入試当日に体調を崩してしまった場合、別室受験は可能ですか。

A 可能です。ただし、感染症予防の観点から、体調が悪い場合は、必ず申し出てください。

Q 入試問題は持ち帰ることができますか。

A 受験生は、持ち帰ることはできませんが、試験開始後に保護者控室で入試問題を配布します。そちらはお持ち帰りいただけます。また、模範解答例を保護者控室に貼り出します。

■ 帰国生入試

Q 受験資格はありますか。

A 原則として滞在1年以上、帰国して3年以内としています。詳しくはご相談ください。（担当＝今井）

Q 入試選択方法はどのようなものですか。

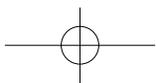
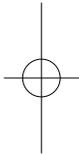
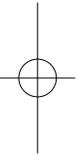
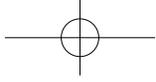
A 科目選択についてはP.4をご参照下さい。作文（日本語）については400～600字程度とします。作文の内容とその他についての面接が行われます。面接は本人のみです。英語での面接を希望する方はお申し出ください。

Q 帰国生入試の問題と一般入試の問題のレベルは同じくらいですか。

A 国語・算数は一般入試の問題よりも若干易しくしています。英語の問題は、英検準2級レベル程度にしています。なお、帰国生入試の英語は英文の音読と、その内容についての面接、リスニング、口述描写、ライティング試験を行います。また、英語資格利用の英検取得級の得点換算は、帰国生入試と一般入試で共通です。

Q 在籍中に保護者が再度転勤になった場合の復学は可能ですか。

A 高校2年生までの再入学が可能です。

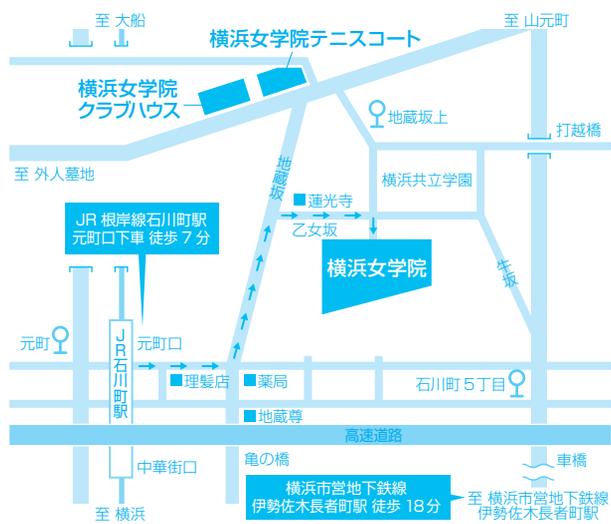




イエスはまことのぶどうの木

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。
人がわたしにつながっており、
わたしもその人につながっていれば、
その人は豊かに実を結ぶ。

〈ヨハネによる福音書 15：5〉



YOKOHAMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL
横浜女学院中学校高等学校

〒231-8661 横浜市中区山手町 203 番地
TEL 045-641-3284 / 事務室 TEL 045-681-7767 <https://www.yjg.y-gakuin.ed.jp/>